

## 公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和6年度分）

（宛先）岡崎市長

令和7年3月10日

団体名 愛知動作療法療育親の会（めだか会）

代表者 清水 浩司

構成員 14人（※令和7年4月1日時点の構成員

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

この会は、心理リハビリテーションの動作法を用いた訓練を通して、ハンディキャップを持つ人の健全育成及びハンディキャップを持つ人の家族などへの支援を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。  
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
4/20	額田センター こもればか ん		11	7～14	めだか会総会を 訓練会後に行っ た	活動の意義を確認する ことができた。
4/6 5/11・18 6/1・15 7/6・20 8/3 9/7・21 10/5・19 11/2・16 12/7・21 1/18 2/1・15 3/1	額田センター こもればか ん		3～10	6～15	動作法訓練会	動作法訓練を通じて 心と体のリラクゼー ション効果が得られ た。

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

動作法訓練をとおして、会員だけでなく会員以外の方とも交流でき、ハンディキャップを抱えながらも日々を快適に過ごすための心と体のリラクゼーション効果を得ることができた。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。m

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。